

(1)

令和5年4月9日執行

埼玉県議会議員一般選挙公報(北第4区 熊谷市 定数3人)

埼玉県選挙管理委員会

野沢ひさおが担う地域重要課題

- 北部地域振興交流拠点の早期着着 (コミュニティー広場)
- 北部地域振興の早期実現
- 熊谷会館跡地の早期解決
- 熊谷スタジアム文化公園周辺の環境整備
- 埼玉県循環器呼吸器病センターを中心とした医療の環境整備
- 子育て支援の強化

プロフィール 熊谷市議会議員在籍17年
 生年月日：昭和34年7月26日生(53歳)
 学歴：熊谷大学
 職歴：ドラッグ、映画館、ゴルフショップ、フリーの仕事を営む
 主な経歴：第16代熊谷市議会議員、第17代熊谷市議会議員、第18代熊谷市議会議員、第19代熊谷市議会議員、第20代熊谷市議会議員

政策で選ぶなら!!

等と希望あふれる都市基盤の推進

県と市の連携を深め、夢と希望あふれる熊谷の実現

- 都市基盤の整備推進
- 新産業拠地の整備と企業誘致
- 市街地内外の再開発

安心・安全な災害に強い県北づくり

埼玉県県北地域連携の中で、災害に強い県北づくり

- 災害時の地域連携の確立
- 支援・支援体制の確立
- 一帯滞在施設の確保
- 災害時医療体制の確立

地域特性を生かした農業振興の充実

川土地下水、陽のめぐみ、地域資源を生かして活力ある農業に

- 農業研修整備事業の推進
- 農業大学校との連携
- 新しい技術や仕組みを導入した地域農業の振興

地域医療連携の仲間みづくり

高齢化社会が進む中で、身近な医療体制の充実が急務

- かかりつけ医から各種疾患まで
- 地域医療の充実
- 高度医療体制の充実



野沢ひさお (のざわ)

田並ひさあき県議会議員4期16年の主な実績

- 県営体育グラウンド増設、県道等整備、学校教育施設整備、県立病院整備、福祉施設整備、園地整備など皆さんの要望を解決しました。
- 県立西谷センターに埼玉県初のPICU(小児集中治療室)を20床整備しました。
- 軽度・中等度難聴児の補聴器補助を実施しました。
- 災害時に建設する仮設住宅を、プレハブから木造にするため、埼玉県と全国木造仮設事業協会が協定を締結しました。
- 災害対策として創設したビニールハウスの補助率3割から9割引き上げを実現しました。
- 県内アスリート(運動選手)を支援するため、JOC(日本オリンピック委員会)と埼玉県共催のトップアスリートの「就労支援を進める会」の創設を実現させました。

私たちが推します

埼玉県知事 **大野 元裕**
 熊谷市長 **熊谷 裕人**
 熊谷市議会議員 **近藤 謙**
 熊谷市議会議員 **赤羽 正芳**

田並ひさあきプロフィール

昭和40年2月 8日熊谷市に生まれる
 地元 elementary school、高1から中学校に学び
 昭和59年3月 県立武蔵高等学校卒業
 中学・高校ともバスケット部に所属
 平成9年 埼玉県医師会附属中体協所属
 平成12年 田代県立病院職員公認秘書
 平成16年 本多平直会議員公認秘書
 平成19年 埼玉県議会議員当選 (現在4期)

私の5つの約束

- 「いのちとくらしを守ります」
「熊谷市と県政を結びたい」
「熊谷市と県政を結びたい」
「熊谷市と県政を結びたい」
- 「子育てを支援する」
「子育てを支援する」
「子育てを支援する」
- 「働き方改革+にぎわいの創出」
「働き方改革+にぎわいの創出」
「働き方改革+にぎわいの創出」
- 「徹底的に防災・防犯」
「徹底的に防災・防犯」
「徹底的に防災・防犯」
- 「食料の自給自足を推進する」
「食料の自給自足を推進する」
「食料の自給自足を推進する」

私は、今回の熊谷市議会議員選挙に立候補するにあたり、今個人で野沢ひさお知事への「密着」を断念し、誰一人取り残さない、安心して暮らせる日本、住みよくなる埼玉をつくることを公約として、四期十六年、皆さんのご支援で埼玉県議会議員として働かせていただきます。



田並ひさあき (たにひら) 57歳
立憲民主党公認

未来を創る新しい力!!

プロフィール

平成元年 熊谷生まれ、熊谷育ち33歳
 さかえ幼稚園、佐谷小、東中、農三高、学習院大 法学部卒

学生時代に3.11被災地支援や途上国への留学を経験し、もがく中で政治の持つ可能性に強い関心を持ちました!

▶第一生命 本社勤務を経て、熊谷市議を2期8年経験

日々街頭演説も実施!!

▶尊敬する政治家:小泉純一郎氏、河野太郎氏

自民党の改革派に強く共感しています。

01 健康・福祉の新時代へ

- データに基づく予防医療、歯科医療の重視
- 介護相談や孤立対策の徹底強化

02 多様性を誇りに

- LGBT・障がい者等、全ての人を包み温かい社会を徹底推進
- スポーツ・文化・アート・エンタメを生かした多様な街づくり

03 教育・子育て支援

- 万全の出産・子育て環境の構築
- 科学的アプローチで「正しい防犯対策」を徹底強化

04 働き方改革+にぎわいの創出

- 働く世代や、商店・企業・農家への的確な支援
- 性別に関わらず有休・介護休暇の取得推進

05 徹底的に防災・防犯

- 防災・防犯体制の不断の見直しと改善の仕組みづくり
- 社会インフラの整備促進予算の確保

生まれ育った熊谷の皆様への感謝の気持ちや、地域への愛着が私を突き動かす原動力となっています。日々もろ社会の停滞感や打撃を受け、未来を切り開くため、今後七主力で行動してまいります!!



鈴木 33歳
自民党 特別党員

杉田しげみプロフィール

昭和28年 熊谷市(旧江崎町)生まれ
 昭和47年 埼玉県立松山女子高等学校卒業
 昭和51年 桜美林大学文学部中国語中国文学科卒業
 昭和51年 「新自由クラブ(代表:河野洋平)」政党支部で、上田謙司氏(前埼玉県知事)とともに、同事務局長を務める

昭和58年 株式会社ベテリシワーズ入社
 平成 7年 株式会社がらみ(西野の湯温泉)代表取締役に就任

平成19年 熊谷市議会議員初当選
 平成23年 熊谷市議会議員2期目当選
 平成24年 熊谷市議会初の女性議員に就任
 平成31年 埼玉県議会議員初当選

現在

- くまがやオレンジリボンの会長(7歳も歳上は活動)
- 熊谷市PWC(高校生ライブ)世界交流大会副会長

おかげさまで2023.1.17 総選 決定!!
日本農業遺産 認定
 熊谷市農業遺産推進協議会 幹事兼幹事長

「子育て」と「介護」は地域で支えあう仕組みづくりを熊谷に!

おせっかいやきに徹する!
女性と高齢者(シニア)がイキイキ活躍できる熊谷を!
 タイバシティ!

中小企業の活性化と雇用の充実で、熊谷を元気に!

行政、地域経済団体は、中小企業とタッグ・スクラム!

観光産業による熊谷の成長戦略を!

ラグビータウンやグリーンズなどのエコリズム!

女性がど真ん中の社会

食料の自給自足を推進する

食料の自給自足を推進する

食料の自給自足を推進する

熊谷が元気であり続けるために信念を貫き通します!

コロナ禍の3年間、私たちは想像を超える厳しい経験を経験しました。しかし、それにはまだまだ多くの大切なことを学びました。この経験で、今後いかに生かしていかけるかを求められています。

熊谷に生まれ、育ち、暮らす、働いてきた、ワクワクドキドキできるまち、一つひとつ丁寧に、時には大胆に、熊谷市民の皆さんが夢を持ち、夢を語り、そして実現できるよう全力を尽くして参ります。

是非、皆さんの貴重な一票を杉田しげみに託して下さい。



杉田しげみ
自由民主党公認